

令和5年度事業報告  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 組織及び運営状況

(1) 設立  
設立年月日 平成元年3月15日  
指定年月日 平成元年3月31日  
公益認定年月日 平成24年3月19日

(2) 組織

① 評議員 6名

② 役員 11名

理事長 1名 — 副理事長 2名 — 専務理事 1名 — 理事 5名  
|  
監事 2名

③ 事務局 18名

事務局長 1名 — 次長 1名 — 総務班長 1名 班員 1名  
| 業務班長 1名 班員 7名  
青年農業者等育成 — 副部長 1名 — 担い手班長 1名 班員 3名  
センター部長 1名

(3) 運営

① 評議員会の開催

ア 令和5年4月19日 臨時評議員会（書面による決議）  
次の事項を審議した。  
提案事項 評議員の選任に関する件  
評議員 2名

イ 令和5年5月8日 臨時評議員会（書面による決議）  
次の事項を審議した。  
提案事項 役員を選任に関する件  
理事 1名

ウ 令和5年6月12日 県自治会館会議室において定時評議員会を開催し、  
次の事項を審議した。  
議案第1号 令和4年度事業報告並びに収支決算の承認に関する件

エ 令和5年7月20日 臨時評議員会（書面による決議）  
次の事項を審議した。  
提案事項 評議員の選任に関する件  
評議員 1名

オ 令和6年1月17日 臨時評議員会（書面による決議）  
次の事項を審議した。  
提案事項 役員を選任に関する件  
理事 1名

## ② 理事会の開催

ア 令和5年4月20日 臨時理事会（書面による決議）

次の事項を審議した。

提案事項 1) 役員の推薦に関する件

理事 1名

2) 臨時評議員会の開催に関する件

イ 令和5年5月25日 県自治会館会議室において第1回通常理事会を開催し、  
次の事項を審議した。

議案第1号 令和4年度事業報告並びに収支決算（案）の承認に関する件

議案第2号 令和5年度定時評議員会の開催に関する件

ウ 令和5年11月27日 臨時理事会（書面による決議）

次の事項を審議した。

提案事項 職務遂行状況報告書（案）に関する件

エ 令和5年12月20日 臨時理事会（書面による決議）

次の事項を審議した。

提案事項 1) 役員の推薦に関する件

理事 1名

2) 臨時評議員会の開催に関する件

オ 令和6年3月22日 県自治会館会議室において第2回通常理事会を開催し、  
次の事項を審議した。

議案第1号 令和5年度収支予算の補正（案）承認に関する件

議案第2号 令和6年度事業計画及び収支予算（案）に関する件

議案第3号 令和6年度借入金の最高限度額（案）承認に関する件

## ③ 監査会の開催

令和5年5月12日 県農業公社役員室において監査会を開催し、令和4年度事業実績並びに収支決算関係について監査を行った。

## ④ 農地中間管理事業評価委員会の開催

令和5年4月24日 県自治会館会議室において評価委員会を開催し、令和4年度における農地中間管理事業の活動報告及び実績報告を行った。

## ⑤ その他

事務局職員による打ち合わせ会議を適宜開催し、公社業務の推進方策や運営等を協議した。

## 2 事業概要

当農業公社は、平成元年3月15日に設立されて以来、農地保有合理化事業をはじめ本県農業の振興及び農業構造の改善に資する事業を実施してきた。

特に、平成26年度からは離農又は経営規模の縮小を図る農家などから優良な農地を借り入れて中間管理し、地域の担い手や新規就農者に対して農地を貸し付ける「農地中間管理事業」に積極的に取り組むとともに、各地域に設置された「農地活用協議会」を始め関係機関との連携により農地の掘り起こし、貸借や売買の調整、重点地区の設定といった活動を通じ、効率的かつ安定的な農業経営を営む農業者への農地の利用集積を図った。

また、厳しい農業情勢の下で農業の担い手確保が重要課題となっているため、関係機関と連携して就農相談会における就農希望者への助言、情報提供並びに青年農業者の資質向上を図る各種支援を実施してきた。

組織関係では、公益財団認定法人として平成24年3月19日に和歌山県知事から移行認

定を受け、平成24年4月1日に公益財団法人として新たなスタートを切った。

さらに、平成26年4月1日には農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき、農地中間管理機構として指定され、農地の流動化に取り組んでいる。

令和5年度において実施した事業の概要は次のとおりである。

(1) 農地中間管理事業の推進

離農又は経営規模縮小農家等から優良農地を借り入れて中間管理し、地域の担い手農家や新規就農者などにその農地を貸し付けた。

令和5年度借受農地			令和5年度貸付農地		
	326.0	ha		346.1	ha
水稲	139.4	ha	水稲	158.3	ha
野菜・花き	59.3	ha	野菜・花き	60.1	ha
果樹	127.3	ha	果樹	127.7	ha

関係機関との連携による事業推進

(一社)和歌山県農業会議と連携し、農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会の参加者419名に資料を配付し、事業推進に取り組んだ。

市町別農地貸借実績(単位:h a)

(令和6年3月末現在)

JA名	市町名	件数	面積	主な作物
わかやま	和歌山市	151	30.3	水稲、野菜
ながみね	海南市	70	16.6	果樹、水稲、野菜
	紀美野町	5	1.3	果樹、水稲、野菜
紀の里	紀の川市	105	24.2	野菜、果樹、水稲
	岩出市	38	10.0	水稲、野菜
紀北かわかみ	橋本市	80	15.6	果樹、野菜
	かつらぎ町	108	27.0	果樹、水稲、野菜
	九度山町	23	6.4	果樹、野菜
	高野町	2	0.1	野菜
ありだ	有田市	5	1.0	果樹
	湯浅町	9	4.2	果樹
	広川町	13	2.4	果樹、水稲
	有田川町	20	5.0	果樹
紀州	御坊市	101	21.6	水稲、野菜
	美浜町	94	22.3	水稲
	日高町	119	24.2	水稲
	由良町	33	5.5	水稲、野菜、果樹
	印南町	28	13.2	果樹、水稲、野菜
	みなべ町	72	35.2	果樹、水稲、野菜
	日高川町	32	6.5	水稲
	田辺市(旧龍神村)	4	2.5	果樹、野菜
紀南	田辺市	65	15.9	果樹、野菜、水稲
	白浜町	92	15.2	水稲、野菜

JA名	市町名	件数	面積	主な作物
紀南	上富田町	43	9.0	水稲、果樹、野菜
	すさみ町	3	0.9	水稲
	串本町 (旧串本町)	5	0.7	野菜
みくまの	新宮市	2	0.4	野菜、水稲
	田辺市 (旧本宮町)	3	0.8	水稲
	那智勝浦町	51	5.5	野菜、水稲
	古座川町	1	0.1	野菜
	串本町 (旧古座町)	31	2.6	野菜、水稲
	合計	1408	326.0	

(2) 農地中間管理機構の特例事業の実施

離農又は経営規模縮小農家等から優良農地を買い入れて、地域の担い手農家や新規就農者などにその農地を売り渡した。

ア 買い入れ事業

	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	価格(千円)
当初計画	23	52,000	85,000
実績	8	16,687	36,718

番号	面積(m <sup>2</sup> )	地目等	買入価格(千円)	所在市町村	備考
①	1,759	畑	3,500	みなべ町	
②	1,285	畑	4,668	御坊市	
③	3,171	畑	1,800	みなべ町	
④	2,946	畑	8,000	御坊市	
⑤	1,396	畑	4,200	紀の川市	
⑥	3,274	畑	8,000	紀の川市	
⑦	1,187	畑	1,500	みなべ町	
⑧	1,669	田	5,050	みなべ町	
合計	16,687	(8件)	36,718		

イ 売り渡し事業

	件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	価格(千円)
当初計画	26	57,000	90,000
実績	10	21,987	27,461

番号	面積(m <sup>2</sup> )	地目等	売渡価格(千円)	所在市町村	備考
①	3,637	畑	1,500	みなべ町	R4買入分
②	466	畑	466	橋本市	R4買入分
③	1,831	畑	1,000	橋本市	R4買入分
④	1,021	田	3,000	みなべ町	R4買入分
⑤	1,699	田	4,120	広川町	R4買入分
⑥	632	田	1,500	紀の川市	R4買入分

⑦	6,375	田	6,375	紀の川市	R4買入分
⑧	1,759	畑	3,500	みなべ町	
⑨	3,171	畑	1,800	みなべ町	
⑩	1,396	畑	4,200	紀の川市	
合計	21,987	(10件)	27,461		

(3) 和歌山版遊休農地リフォーム加速化事業の実施

遊休化していた農地を借り入れて中間保有し、遊休化の解消および附帯設備等の修復・改良を行った後、地域の担い手などにその農地を貸し付けた。

市町名	面積 (ha)	園地数			農用地の選別		
		計	うち貸借	うち売買	樹園地	畑	田
有田市	0.48	8	8		8		
田辺市	2.35	13	13		13		
紀の川市	0.89	10	10		7	3	
かつらぎ町	0.63	8	8		8		
湯浅町	0.08	2	2		2		
みなべ町	0.75	2	2		2		
白浜町	0.74	3	3		3		
計	5.92	46	46	0	43	3	0

(4) 青年農業者等就農支援事業

効率的かつ安定的な農業経営に発展する可能性の高い青年等の新規就農者を確保するため、次の事業を実施した。

(1) 就農支援資金貸付事業

ア 就農支援資金等の債権管理

県知事が就農計画を認定した者に対し、これまでに貸し付けた資金の回収を行った。

(ア) 就農支援資金

令和5年度回収額	3,320,000円	うち、回収済額	3,070,000円
令和5年度繰上償還額			なし
令和4年度末延滞額			なし
令和5年度末農家貸付金残高		2件	590,000円

イ 和歌山県就農支援資金貸付金等の返済

就農支援資金等を貸し付けるために和歌山県から借り入れた資金の返済を行った。

(ア) 就農支援資金

令和5年度償還額	5,452,000円	うち、償還済額	5,452,000円
令和5年度繰上償還額			なし
令和5年度末長期借入金残高		2件	35,984,000円

(イ) 就農安定資金

令和5年度末長期借入金残高			なし
---------------	--	--	----

(2) 青年農業者等就農促進事業

就農相談会等において就農希望者への助言や情報提供を行った。

また、青年農業者の資質向上を図るため、農業技術の研究及び自主活動等に対する支援を実施した。

ア 就農関連情報等交換会議の開催

イ 就農相談活動の実施

令和5年度相談実績のべ131件（県・農業会議・農業公社の合計値）

ウ 就農啓発活動の実施

・就農相談会への参画

新・農業人フェア

(11月25日 大阪、 9月30日、1月20日 東京)

UIターン就農相談フェア

(7月16日、11月12日、2月18日 和歌山市)

マイナビ農林水産FEST

(7月23日、10月28日、2月3日 大阪)

(9月2日 東京)

・青年農業者の資質向上の取組（県4Hクラブ連絡協議会との共催）

県農村青少年技術交換大会（5月12日）、県青年農業者会議（2月6日）

全国青年農業者会議（3月5日）